

2022年8月17日

再生可能エネルギー電力導入のお知らせ

アズワン株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役社長：井内卓嗣）は、2022年7月1日より、本社ビルをはじめ、大阪物流センター（大阪市西淀川区）および東京物流センター（埼玉県北葛飾郡）などにおいて再生可能エネルギー電力（※1）を導入しました。これにより、当社グループのCO₂排出量は、年間1,027トンの削減となる見込みで、当該施設での電気使用によるCO₂排出量は、2022年7月から実質ゼロになりました。

当社は、2022年6月にTCFD（※2）提言、再エネ100宣言（RE Action）（※3）へそれぞれ賛同し、気候変動に対する取り組みとして、各種リスクや事業インパクトの評価を実施してきました。また、温室効果ガス排出量（スコープ1, 2）（※4）において、2050年にカーボンニュートラルを実現するため、2030年度に2020年度対比で42%削減する目標を設定しました。

このたびの再生可能エネルギー電力の導入は、この削減目標を達成するための取組みの一つであり、上述のとおり、当社グループ全体の電力使用によるCO₂排出量は1,027トンの削減見込みです。また、温室効果ガス排出量（スコープ1, 2）においては、2020年度比37%の削減見込みとなります。

当社は引き続き、事業の成長を継続しつつ気候変動への取組みを進めてまいります。

（※1）自然界に常に存在するエネルギーのこと。「枯渉しない」「どこにでも存在する」「CO₂を排出しない」ことが特徴。

（※2）気候関連財務情報開示タスクフォース

（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）



（※3）企業や自治体等が使用電力を100%再生可能エネルギー（再エネ）に転換する意思と行動を示し、再エネ100%利用を促進する枠組み

再エネ100宣言 

（※4）スコープ1=事業者自らによる温室効果ガスの直接排出

スコープ2=他社から供給された電気、熱、蒸気の使用に伴う間接排出

■概要

- ・導入電力プラン：再エネ ECO プラン（トラッキング付帯）

- ・主な対象施設

本社（大阪市西区）

本社別館（大阪市西区）

R&D センター（大阪市北区）

大阪物流センター（大阪市西淀川区）

レンタル・校正センター（大阪市此花区）

和歌山 CIC（和歌山県海草郡）

東京物流センター（埼玉県北葛飾郡）

他